

ふれあい情報

2024年7月1日(火) 第384号

■発行 日本退職者連合

■発行人 野田那智子

■連絡先 〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11

<TEL> 03-5295-0507

<FAX> 03-5295-0541

<e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp

日本退職者連合 第6回幹事会を開催

6月19日(水)に、退職者連合は第6回幹事会を開催しました。会議では、この間の取り組みの報告および各ブロックからの活動報告を受け、その内容について全体で確認しました。また、「第28回定期総会」の活動方針をはじめとする議案について確認するとともに、7月の定期総会に向けて準備を進めることとしました。



幹事会で真剣に議論をする幹事のみなさん(連合会館3階A・B会議室)

人見会長あいさつ



今年度最後の幹事会への参加ありがとうございます。

政権交代を目指して

今、岸田政権への支持率は20%を大きく下回る状況となっております。今後の政権がどのようなものか不透明ですが、私たちは現政権に代わる野党を中心とした政権を確立するために、連合推薦候補者を基本に取り組みを進めていきます。産別・関連組織ならびに地方退職者組織の皆さん

の理解と協力をよろしくお願ひします。

政策・制度要求実現に向けて

この間、第213回通常国会において、退職者連合の政策・制度要求を友好政党に要請行動を実施してきました。

同時に地方退職者連合においても、それぞれの地方自治体への要請行動に取り組んでいただきました。

とくに現行の「健康保険証の存続を求める団体署名」や「地方議会への意見書採択」の取り組みに対して改めて敬意と感謝を申し上げます。12

月の健康保険証廃止の方針は変更になっていませんが、現段階におけるマイナ保険証の活用状況をみても切り替えられる状況とは言い難いので、引き続き取り組みを進めていきたいと思ひます。

平和と核兵器廃絶を求めて
スウェーデンのストックホルムにある国際平和研究所が、世界の核弾頭保有数を100発と発表しましたが、その多くはアメリカとロシアが占めています。さらに実戦配備をしたICBMは、中国や北朝鮮を含めて3,904発が存在していると

います。

これが使用されたら、人類史上最も危険な時にいると警鐘を鳴らしています。

いま、核兵器廃絶や平和を守る取り組みが極めて重要となつている中で、高校生平和大使などの取り組みによって若い人たちと連携していくことは大変意義があり、大切なことでもあります。

関係する取り組みに対する皆さんの協力をよろしくお願ひいたします。

本日の幹事会は、7月17日開催の「第28回定期総会」に向けた議案審議や準備についての議論が中心となりますがよろしくお願ひします。

人見会長の挨拶後、承認事項として幹事の交代について確認をしました。

幹事の交代について

東北ブロック代表幹事

旧幹事 鈴木 文夫 さん

(山形県退職者連合)

新幹事 伊東 博 さん

(秋田県退職者連合)

野田事務局長より

報告・提起



野田事務局長より
各種委員
会および
取り組

み内容について報告を行いました。

その後、地方ブロックおよび連合本部から活動報告を受けて意見交換を行い、質問・意見に対する答弁を含めて確認しました。

協議事項については、第28回定期総会開催に向けた準備及び議案内容、「2024全国高齢者集会」(9/5)の開催内容について、意見・要望を含めて確認しました。

北海道ブロック

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みについて各地区退職者連合に取り組み要請を発信し進めている。併せて、北

ブロックからの報告

北海道事に対して、延期を求め、要請内容を全国知事会の中で反映してもらおうよう要請してきた。さらに札幌市をはじめとする各首長に対して同様の要請をしてきた。

東北ブロック

健康保険証廃止の延期を求めて、6月に各県ごとに要請行動を実施してきた。また、高齢者集会や交流会等を開催してきた。取り組みにあたっては、ブロック幹事会の中で、意思疎通を図りながら進めてきた。

関東ブロック

ブロック代表者会議を5月23日〜24日に栃木県日光市で開催してきた。各県における学習会や交流会の取り組み報告や今後の活動について意思疎通を図ってきた。

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みについては各県ごとの対応とした。

東海ブロック

ブロック代表者会議を5月14日に愛知県で開催し、各県の活動報告および課題について意見交換を行ってきた。

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みについて、各県で取り組んでいるが意見採択まで至らない状況。静岡県知事選挙は、連合及び退職者連合の推薦候補者が当選した。ご協力ありがとうございました。

北陸ブロック

各県で交流会や学習会・研修会等を実施してきている。

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みは、新潟県で県議会および9市村に要請してきたが、採択まで至っていない。ブロック定期総会を10月27日に予定している。

近畿ブロック

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みは各県ごとに対応している。大阪では25件の要請をしたが結果はまだ出ていない。政府のマイナ保険証

活用に向けた動きが目立っている感がある。10月29日にブロック定期総会を予定している。

中国ブロック

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みは、なかなか進まない状況である。引き続き、幹事会等で議論しながら対応していく。

四国ブロック

5月に幹事会を開催して意見交換を行ってきた。健康保険証廃止の延期を求め、取り組みは、高知県、徳島県において、要請してきているが意見書採択まで至らない状況となっている。

九州ブロック

健康保険証廃止の延期を求め、取り組みについて、福岡県・長崎県議会および全体で29件の要請を行い、継続審議25件・不採択4件となっている。7月に開催する幹事会で詳細について把握をしていきたい。

連合本部

能登半島地震の関係で、救援カンパへのご協力に感謝します。最終的に約1億9,300万円となり、すべて被災4県に寄付をさせていただいた。

また、現地ボランティア活動について当初7月6日終了予定だったが、被災地等の要望を踏まえて7月末まで延期を決定した。

東北ブロック代表幹事の紹介

旧幹事



鈴木 文夫さん
(山形県退職者
連合事務局長)

新幹事



伊東 博さん
(秋田県退職者
連合事務局長)